B5FJ-5991-01-00

FUJITSU

このマニュアルでパソコンの**設置**を行います。

FMV-TEO
90Y/D, 90YN, 70Y/D, 70YN

0801-1

T4988618582858

① 添付品がすべて揃っているか確認してください

保証書で機種名(品名)を確認してください

※機種名は本体の箱でも確認できます。

保証書は梱包箱に貼り付けられています。

機種名を記入してください。

■ イラストについて
このマニュアルに表記されているイラストは一例です。お使いの機種によって、イラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

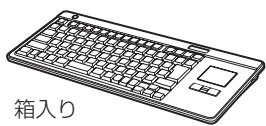
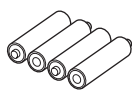
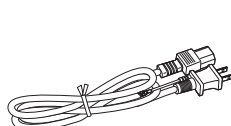
重要
添付品は、お客様ご自身で大切に保管してください。
添付品を紛失された場合は、ご提供できないものもありますので、ご了承ください。

機種によって添付品の内容は異なります。添付品を確認したらチェックを付けてください。

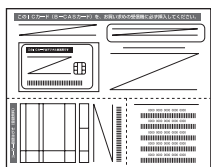
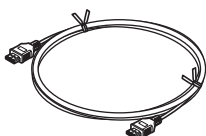
全機種共通の添付品

電源ケーブルなどを束ねているバンド（針金）は、必ず取り外してからお使いください。

☐ パソコン本体

☐ フラットポイント付ワイヤレスキーボード
箱入り

☐ ワイヤレスマウス(光学式)
☐ 単３アルカリ乾電池
４本セット
・ワイヤレスキーボード用
・ワイヤレスマウス用

☐ パソコン本体用電源ケーブル
☐ リモコン

☐ 単４マンガン乾電池
２本セット、リモコン用

☐ B-CAS（ビーキャス）カード
※台紙に貼り付けられています。
地上デジタル放送を視聴する際に必要なカードです。
☐ モジュラーケーブル
内蔵モデム用

☐ HDMI（エイチディーエムアイ） ケーブル
☐ 保証書
梱包箱に貼付

機種により異なる添付品

お使いの機種名をご確認ください。

☐ マニュアル・ディスクセット
マニュアル・ディスクセットの中身を確認してください。

■スタートガイド１　設置編
※このマニュアルです。
☐ スタートガイド２　セットアップ編
☐ ここが変わった！ Windows Vista
☐ ＦＭＶテレビ操作ガイド
☐ ＦＭＶ取扱ガイド
☐ トラブル解決ガイド
☐ サポート＆サービスのご案内
☐ 安心してお使いいただくために
☐ 各種ご案内

☐ ディスクセット
☐ リカバリ＆ユーティリティディスク
☐ アプリケーションディスク１
☐ アプリケーションディスク２
☐ プロアトラス SV3 for FUJITSU
☐ ＦＭＶ画面で見るマニュアル
☐ 広辞苑 / 現代用語の基礎知識 / 学研新世紀ビジュアル百科事典 / 学研パーソナル統合辞典

●次の機種で「Office Personal 2007」を選択した場合
90YN, 70YN

☐ Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ
※あらかじめインストールされています。

重要
添付のディスク類は、このパソコンをお使いになるうえで重要なものですので大切に保管してください。なお、故障などパソコン本体を修理に出すときは、「リカバリ＆ユーティリティディスク」を添付してください。

● 70Y/D の場合
●次の機種で「無線 LAN［ラン］」を選択した場合
70YN

☐「2.4GHz 帯使用無線機器のご使用上の注意」のステッカー
※無線 LAN をお使いになるうえでの注意事項を記載しています。ステッカーの内容をご確認の上、無線 LAN をご使用ください。

●次の機種で「ディスプレイ」を選択した場合
90YN, 70YN

☐ DVI ケーブル
箱入り

ディスプレイの箱に入っています
☐ 液晶ディスプレイ
☐ アナログディスプレイケーブル
※このパソコンでは使用しません。
☐ 電源ケーブル
☐ オーディオケーブル
この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合があります。

ご購入後１ヶ月以内の添付品の不足に関するお問合せ窓口

「故障や修理に関する受付窓口」内
富士通パソコン診断センター
0120-926-220
２４時間　３６５日受付　通話料無料
携帯電話、ＰＨＳ、海外からはこちら
045-514-2260（通話料金お客様負担）
受付時間：9:00 ～ 17:00

音声ガイダンスに従って窓口番号を選択してください。
※電話番号はお間違いのないように、十分ご確認の上おかけください。
※システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。
※音声ガイダンスの内容・操作方法・受付時間は、予告なく変更させていただく場合があります。

音声ガイダンスで「番号が確認できません」というメッセージが流れたら
●プッシュボタン式の電話機で、電話回線の契約が「ダイヤル回線」の場合
→電話がつながった後に、トーン切替ボタン（一般的に ✱ ボタン）を押してください。
●ダイヤル式の電話機（一般的な黒電話機）の場合
→電話がつながった後、窓口選択ができませんので、ダイヤルせずにそのままお待ちください。

☆添付品が不足していた場合は、お手数をおかけいたしますが、１ヶ月以内に左記「富士通パソコン診断センター」までご連絡ください。ご購入後１ヶ月を過ぎますと、有料になる場合やご提供できないものもありますので、あらかじめご了承ください。
☆パソコンの操作や技術的なご質問・ご相談につきましては、ご購入後１ヶ月以内でも「Azby テクニカルセンター（富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口内 0120-950-222）」をご利用ください。<事前にユーザー登録が必要です。>
☆ハードウェアトラブルで「富士通パソコン診断センター」にご相談いただく場合は、まずトラブルの状況について診断させていただきます。お客様の必要なデータはバックアップをしておいてください。
☆ご購入後１ヶ月を過ぎた製品の故障・修理相談については、「富士通パーソナルエコーセンター（故障や修理に関する受付窓口内）」をご利用ください。
☆サポート＆サービスの詳細につきましては、同梱冊子「サポート＆サービスのご案内」をご覧ください。

2 市販のテレビ／ディスプレイと接続する場合に用意してください

このパソコンに市販のテレビやディスプレイを接続する場合は、次のものをお客様で用意してください。

テレビと接続する場合

・テレビ

HDMI［エイチディーエムアイ］ケーブルで接続できるテレビを用意してください。

テレビ側の接続については、テレビのマニュアルもご覧ください。なお、お使いのテレビによっては、正しく表示できない場合があります。テレビの動作確認機種については、FMV の製品情報ページ（http://www.fmworld.net/fmv/teo/）の「●テレビの動作確認情報については、こちらをご覧ください。」→「動作確認済みテレビ一覧」をご覧ください。

・HDMI ケーブル

通常は、このパソコンに添付の HDMI ケーブルをお使いください。パソコンの映像と音声の両方を、1 本のケーブルでテレビ側に出力することができます。

このパソコンに添付のケーブルでは短い場合などに市販のケーブルをお使いになるときは、HDMI のロゴ表示があるケーブルをお使いになることをお勧めします。

ディスプレイと接続する場合

・ディスプレイ

ディスプレイ側の接続については、ディスプレイのマニュアルもご覧ください。なお、お使いのディスプレイによっては、正しく表示できない場合があります。

・オーディオケーブル

パソコンの音声を、ディスプレイのスピーカーに出力することができます。映像は出力できません。

・DVI［ディーブイアイ］ケーブル

パソコンの映像を、ディスプレイに出力することができます。音声は出力できません。

音声が出力できない場合

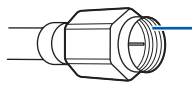
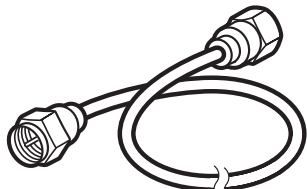
お使いのテレビによっては、HDMI ケーブルから音声を出力できない場合があります。テレビのマニュアルをご覧になり、必要に応じてオーディオケーブルを用意してください。

3 テレビを見る場合に用意してください

アンテナケーブル、同軸ケーブル、変換コネクタ、V/U 混合器などは添付されていません。
お客様で用意してください。

必ず用意してください

F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをご購入ください。
アンテナケーブルとパソコンの接続には、ノイズの影響を受けにくいネジ式の F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルのご使用をお勧めします。
なお、ケーブルは適切な長さのものを用意してください。

ネジ式 F 型コネクタ

アンテナケーブル

ネジ式でない F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをお使いになる場合

・コネクタの形状（大きさ）によっては、パソコン本体に干渉して接続できない場合があります。

・ネジ式でない F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、ネジ式に比べノイズの影響を受けやすいため、映像が乱れることがあります。

必要に応じて用意してください

アンテナ線の形状などによって、必要なものが異なります。ここでは、代表的なものを説明します。
用途にあった製品をご購入ください。

・分波器

1 本の線に混合されている電波を分ける機器です。

・分配器

1 本のアンテナ線を、複数の端子で使うために分配する機器です。

・混合器

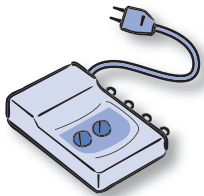
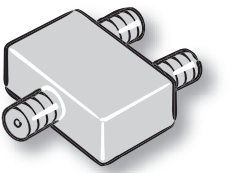
別々の電波を、1 本の線に混合するための機器です。

また、VHF［ブイエイチエフ］/UHF［ユーエイチエフ］のアンテナ線と BS・CS のアンテナ線を混合できるものや、分波器として使えるものがあります。

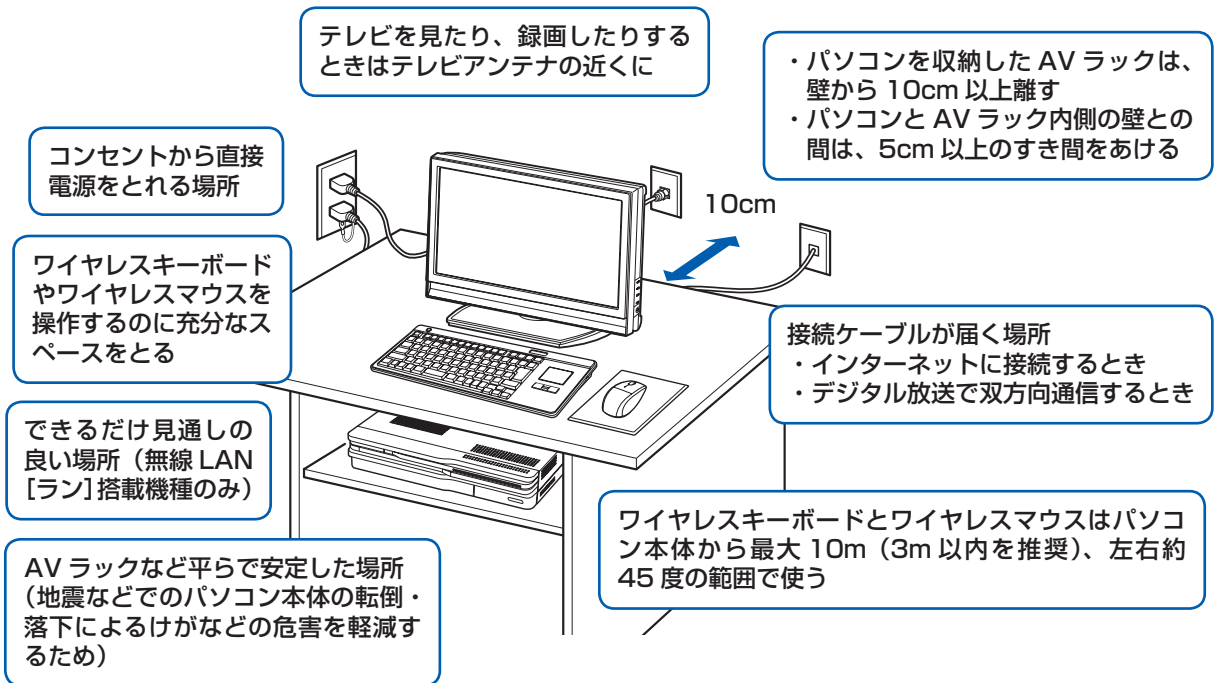
・ブースター

受信電波が弱い場合に電波を増幅させるための機器です。

・アッテネーター

強すぎる電波を減衰して受信できるようにするものです。

4 使用および設置場所を確認してください

パソコンをお使いになる前に、『安心してお使いいただくために』をお読みください。

パソコンは次のような場所でお使いください

AV ラックに収納する場合

このパソコンを AV ラックに収納する場合は、AV ラック前面にドアなどがないもの、および AV ラック背面がふさがれていないものをお使いください。

AV ラックを設置する場合は、AV ラック背面を壁などでふさがないように、壁から 10cm 以上離してください。

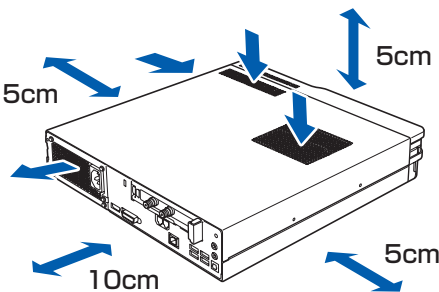
また、パソコンと AV ラック内側の壁との間は、5cm 以上のすき間をあけてください。

パソコン本体を縦置きでお使いになる場合

このパソコンを縦置きでお使いになる場合は、フット（FMV-FT02：別売オプション品）を取り付けないと、転倒して故障の原因となることがあります。必ず取り付けてください。

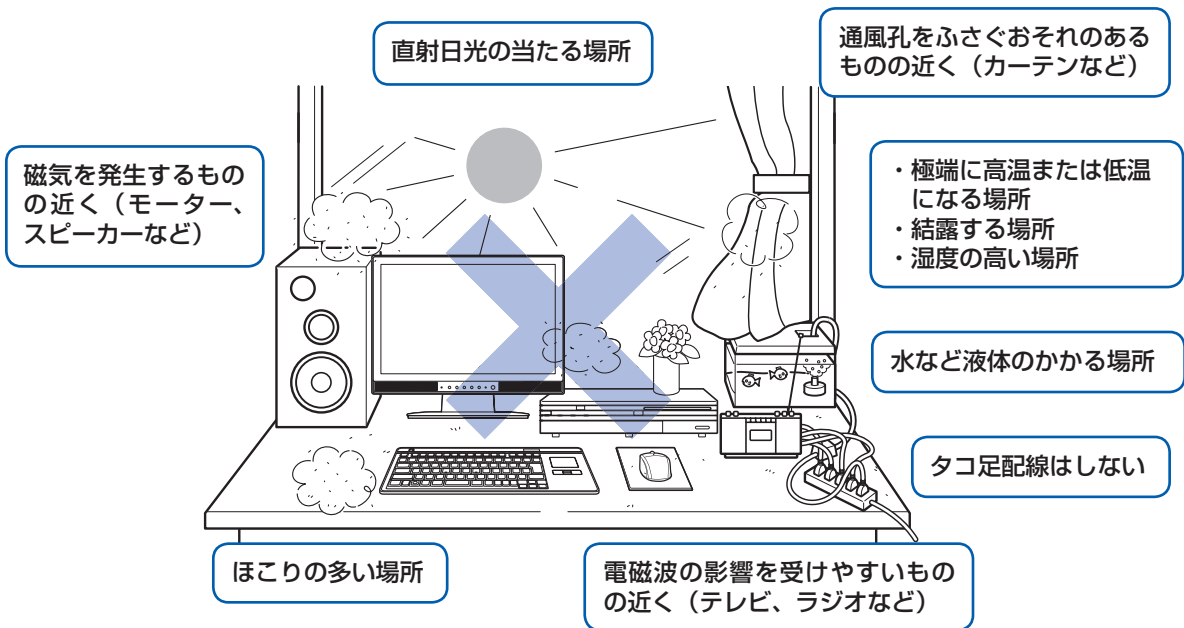
フット（FMV-FT02）については、フットに添付のマニュアルをご覧ください。

空気の流れ

このパソコンの空気の流れは次の図のとおりです。

・排気孔、吸気孔やコネクタがあるため、パソコンと AV ラック内側との壁の間は、5cm 以上のすき間をあける

・AV ラックに収納する場合は、背面がふさがれていない AV ラックを使用し、AV ラックと壁との間に 10cm 以上のすき間をあける

パソコンは次のような場所ではお使いにならないでください

パソコンを次のような場所でお使いになると、誤動作、故障、劣化、受信障害の原因となります。

・台所などの油を使用する場所の近く

・空気の流れが悪く熱のこもりやすい場所（棚、ドア付 AV ラックなど）

・パソコンの前後左右および上部に充分なスペースをとれない場所

パソコン本体についての注意

・本製品の近くで携帯電話や PHS［ピーエイチエス］などを使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてお使いください。

・本製品をご使用中に、パソコン本体内部の熱を外に逃がすためのファンの音や、ハードディスクドライブがデータを書き込む音、CD/DVD が回転する音などが聞こえる場合がありますが、これらは故障ではありません。

・本製品をご使用中に、パソコン本体が熱を持つため熱く感じられることがありますが、これらは故障ではありません。

・雷が鳴り出したら落雷の可能性がなくなるまで、パソコン本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。いったん落雷がおさまった後でも、再び落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。

このパソコンを設置するときの注意

このパソコンを設置するときは、パソコンと設置面の間に、指などをはさまないように注意してください。

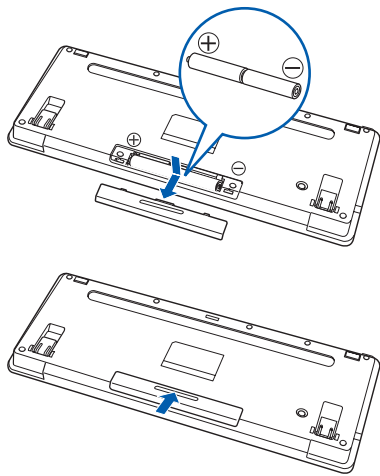
無線 LAN をお使いになる場合（無線 LAN 搭載機種のみ）

電子レンジの近く、Bluetooth®［ブルートゥース］ワイヤレステクノロジー対応機器またはアマチュア無線機の近くや足元など見通しの悪い場所でお使いになると、周囲の電波の影響を受けて、接続が正常に行えないことがあります。

ここまで確認が終わったら、接続を始めましょう。

5 キーボードを準備する

1 電池ボックスのふたを開け、添付のアルカリ乾電池（4本セット）を2本入れます。

裏返して電池ボックスのふたを開けます。
乾電池を入れるときには、キーボードのキーを押さないように注意してください。正常に動作しなくなる場合があります。

2 電池ボックスのふたを閉めます。

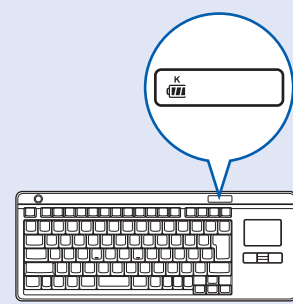
マウスについて

マウスはWindowsのセットアップでは使いません。Windows のセットアップが終わってから準備してください。

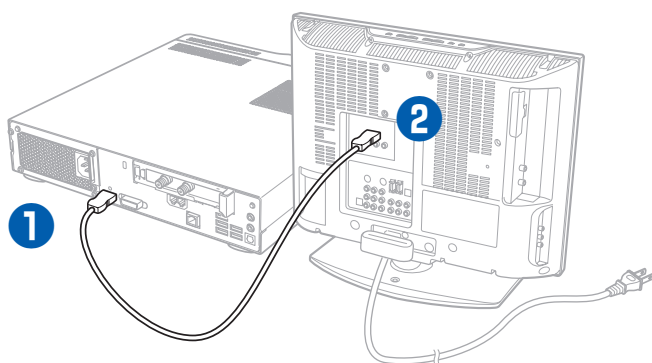
乾電池を入れるときの注意

・必ずアルカリ乾電池を使用してください。アルカリ乾電池をお使いにならないと、電池寿命が極端に短くなります。
・＋（プラス）と－（マイナス）の向きに注意して、表示どおりに入れてください。

乾電池の寿命について

・ご購入時に添付されている乾電池は、すぐに寿命に達する場合がありますので、お早めに新しい乾電池に交換してください。
・乾電池を交換する目安は、1日2時間の使用で6ヶ月です。
・消耗した乾電池を入れた場合は、状態表示 LCD［エルシーディー］の が約10秒間点滅した後消灯し、キーボードは使用できなくなります。新しい乾電池を入れ直してください。
・乾電池が完全に消耗している場合は、 は表示されず、キーボードも使用できません。

6 市販のテレビ／ディスプレイを接続する

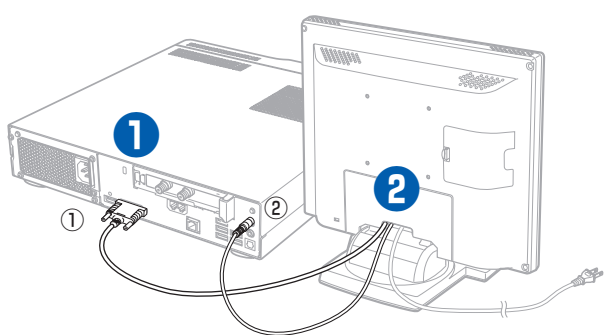
テレビに接続する場合

◎ HDMI［エイチディーエムアイ］ケーブルで接続する場合

1 パソコン本体背面へケーブルを接続します。

HDMI コネクタの差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。
音声を出力できないテレビの場合は、オーディオケーブルもラインアウト端子（((•))）に接続してください。

2 テレビへケーブルを接続します。

ディスプレイに接続する場合

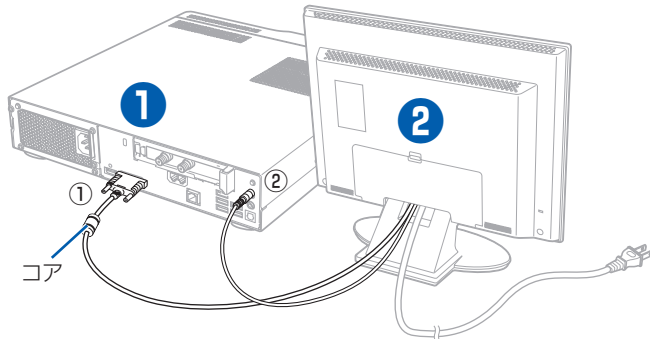
◎ DVI［ディーブイアイ］ケーブルで接続する場合

1 パソコン本体背面へケーブルを接続します。

① DVI コネクタを接続します。
コネクタと差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。
接続した後にネジを締めます。
② オーディオケーブルをラインアウト端子（((•))）に接続します。

2 ディスプレイへケーブルを接続します。

お使いのテレビやディスプレイのマニュアルもあわせてご覧ください。

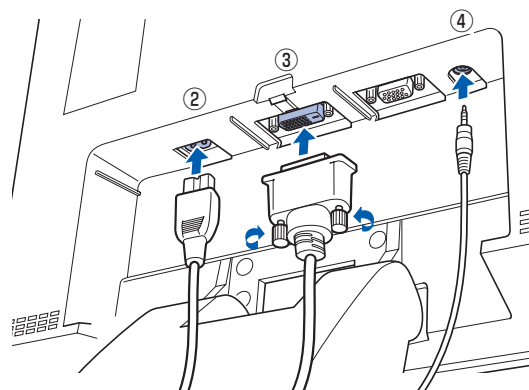
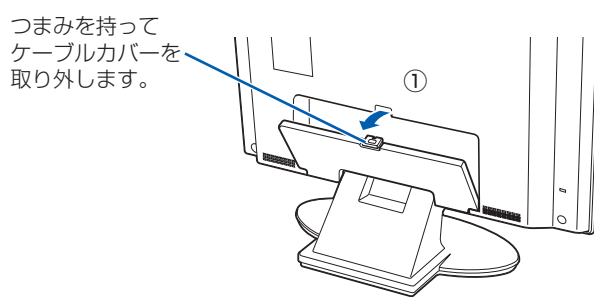
このパソコンご購入時の画面設定は次のとおりです。
・HDMI ケーブルで接続：1776 × 1000、最高（32 ビット）、30 ヘルツ［1080i］
・DVI ケーブルで接続　：1280 × 1024 ／ 1440 × 900 ／ 1024 × 768、最高（32 ビット）、60 ヘルツ
お使いのテレビやディスプレイによっては、解像度が異なることがあります。お使いのテレビやディスプレイのマニュアルをご覧になり、正しく表示できることを確認してください。また、正しく表示されない場合には、解像度やリフレッシュレートの調整、テレビやディスプレイ側での調整を行ってください。なお、文字が二重に見えたりする場合は、シャープネスの設定を変更することで改善する場合があります。

添付のディスプレイに接続する場合（液晶ディスプレイが添付の機種のみ）

1 パソコン本体背面へケーブルを接続します。

① DVI ケーブルのコネクタを接続します。
コアがある方をパソコン本体側にし、コネクタと差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。
接続した後にネジを締めます。

② オーディオケーブルをラインアウト端子（((•))）に接続します。

オーディオケーブルについて

オーディオケーブルは、必ずパソコン本体に接続してください。接続しないと、パソコンの音が正しく聞こえないことがあります。

2 ディスプレイ背面へ、添付のディスプレイ用電源ケーブル、DVI ケーブル、およびオーディオケーブルを接続します。

① ディスプレイ背面のケーブルカバーを取り外します。

② ディスプレイ用電源ケーブルを、ディスプレイ背面の電源コネクタに接続します。

③ DVI ケーブルを、ディスプレイ背面の DVI コネクタに接続します。接続後、コネクタの2つのネジを締めます。

④ オーディオケーブルを、ディスプレイ背面のオーディオ入力端子に接続します。

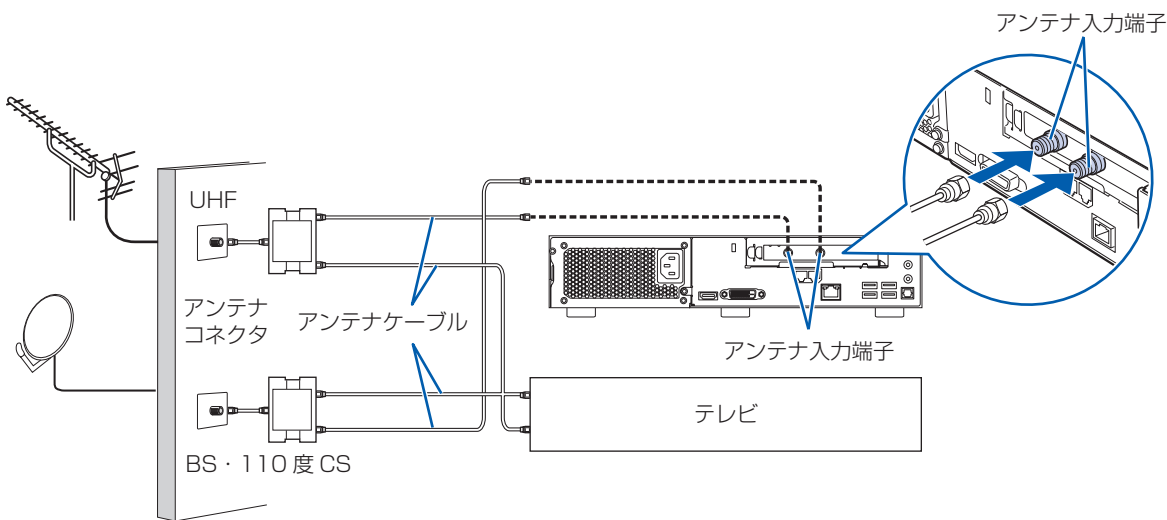
⑤ ディスプレイ背面のケーブルカバーを取り付けます。
ディスプレイ部分を前面側に充分倒してから、ケーブルカバーを取り付けてください。

7 アンテナケーブルを接続する

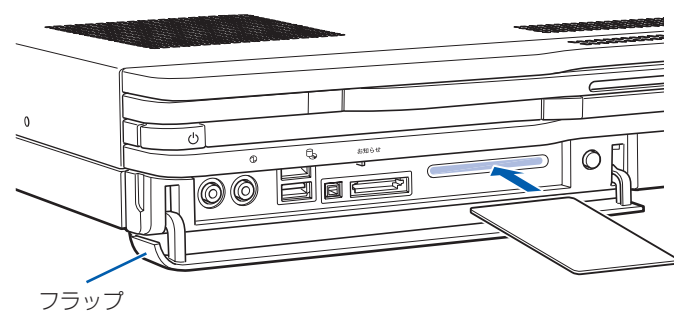
アンテナケーブルをパソコン本体に接続する

このパソコンですぐにテレビを見ない場合は、ここでアンテナケーブルを接続する必要はありません。後からでも接続できます。

ここでのイラストは一例です。
アンテナケーブルの接続方法は、アンテナの設置形態、壁のアンテナコネクタの形、お使いになるケーブルによって異なります。詳しくは『FMV取扱ガイド』をご覧ください。

1 アンテナケーブルを接続します。

B-CAS カードをセットする

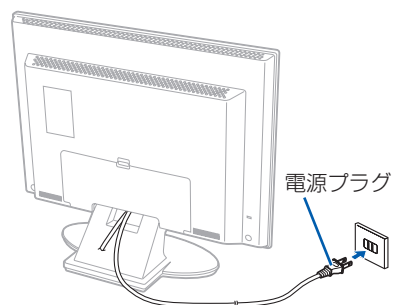
1 フラップを開き、B-CAS［ビーキャス］カードを、パソコン本体前面の B-CAS カードスロットに挿入します。

「B-CAS」と記載されている面を下側にして、矢印の向きを B-CAS カードスロット側に向け、まっすぐにセットします。

B-CAS カードについて

・B-CAS カードの説明書に記載されている内容をよくお読みください。
・B-CAS カードは必ずパソコン本体に挿入してください。B-CAS カードを挿入していないと、地上デジタル放送を視聴することができません。

8 電源ケーブルを接続する

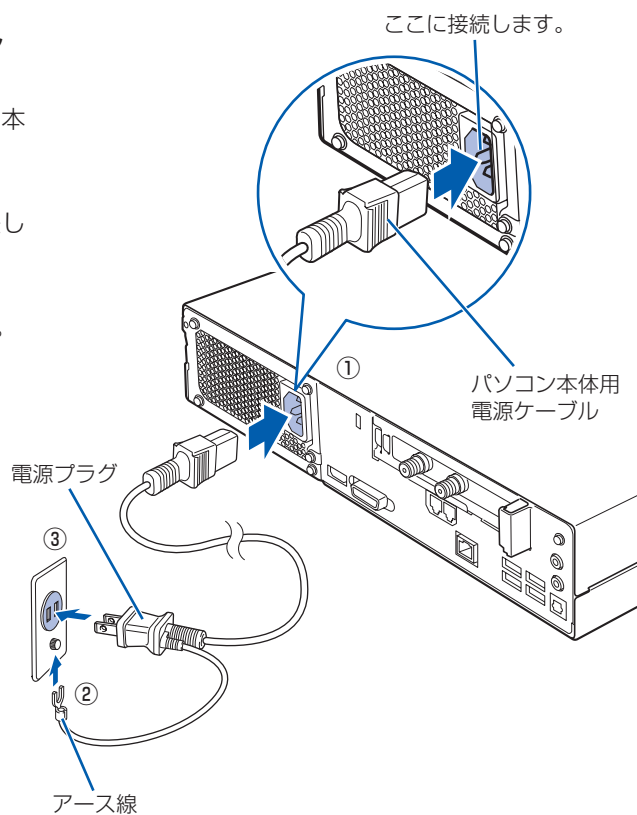
1 テレビやディスプレイの電源ケーブルの電源プラグを、コンセントに接続します。

（19 型ワイド液晶ディスプレイのみ）電源ケーブルはディスプレイ背面から出ています。

電源プラグ

2 パソコン本体用電源ケーブルを、接続します。

① パソコン本体用電源ケーブルをパソコン本体背面に接続します。

② アース線をコンセントのアースネジに差し込みます。

③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

コンセントに接続すると

電源ケーブルをコンセントに接続すると、数秒間電源ランプが点灯して電源が入ったような状態になりますが、故障ではありません。

電源プラグとコンセント形状の表記について

このパソコンに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行 2 極接地用口出線付プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。

接続先のコンセントには「平行 2 極接地用口出線付プラグ（125V15A）用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になれます。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。

※「接地用口出線」とはアース線、「接地極」とはアースネジのことです。

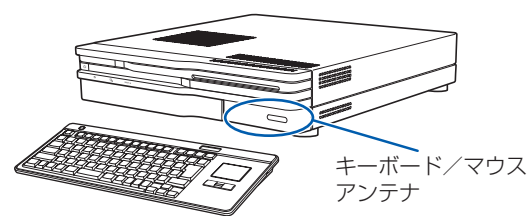
液晶ディスプレイに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行 2 極プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。接続先のコンセントには「平行 2 極プラグ（125V15A）用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になれます。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。

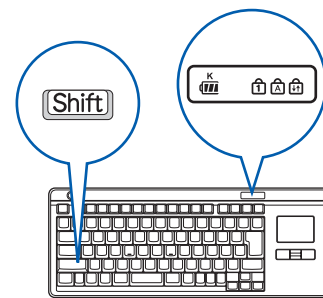
セットアップ前には周辺機器を接続しないでください

別売の周辺機器（LAN［ラン］ケーブル、USB［ユーエスビー］メモリ、メモリーカード、プリンタなど）はWindows のセットアップが終わるまで接続しないでください。

9 キーボードの ID を設定する

ワイヤレスキーボードの ID は、初めてキーボードに乾電池を入れたときに、1 回だけ自動設定されます。

1 キーボードを、パソコン本体のキーボード／マウスアンテナから 1m の範囲内に置きます。

2 キーボードの Shift を 1 回押します。

キーボードの状態表示 LCD［エルシーディー］のすべてのアイコンが数回点滅します。

これで ID の設定が完了し、キーボードが使えるようになりました。

キーボードの ID 設定についての注意

- パソコン本体の電源ケーブルをコンセントに接続後、キーボードに乾電池を入れた場合は、乾電池を入れたときに自動的に ID が設定されます。ID が設定されると、キーボードの状態表示 LCD のすべてのアイコンが数回点滅します。
- 通常お使いになる場合、キーボードの ID は、一度設定が完了すれば再度設定し直す必要はありません。
- Windows のセットアップなどでキーボードが正常に動作しない場合は、ID の設定が正しく行われていない可能性があります。次のことを確認し、乾電池を入れ直してください。
  - 乾電池の向きは正しいですか
  - パソコン本体の電源ケーブルは、コンセントに差し込まれていますか
  - キーボードは、パソコン本体のキーボード／マウスアンテナの近くに置かれていますか

  それでもキーボードが正常に動作しない場合は、『FMV取扱ガイド』をご覧になり、ID の設定をやり直してください。
- キーボードの ID は、パソコンとキーボードを 1 対 1 で設定する必要があります。2 台以上のパソコンをお使いになる場合は、『FMV取扱ガイド』をご覧になり、ID を設定してください。

マウスの ID 設定について

マウスの ID は、Windows のセットアップが終わってから設定してください。設定方法については、『FMV取扱ガイド』をご覧ください。

10 初めて電源を入れる

パソコンをお使いになる前に『スタートガイド2　セットアップ編』をご用意ください。

電源を入れたあとは、『スタートガイド2　セットアップ編』の手順に進みます。

時間に余裕をもって作業してください

Windows のセットアップをした後は、パソコンを使えるようにするための準備が必要です。パソコンの準備には、半日以上の時間をとり、じっくりと作業することをお勧めします。

接続を確認する

◎ ケーブルはグラグラしていませんか？

正しく接続され、奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度お確かめください。

正しく接続されていないと、画面の表示に異常が表れたり、パソコンの一部の機能が正しく動作しないおそれがあります。

接続例については、『FMV取扱ガイド』の「パソコンの取り扱い」にある「電源を入れる／切る」をご覧ください。

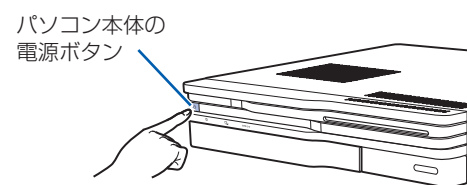
電源を入れる

電源を入れてから、「Windows のセットアップ」画面が表示されるまで、10 ～ 20 分程度かかります。この間、絶対に電源を切らないでください。

1 テレビまたはディスプレイの電源ボタンを押します。

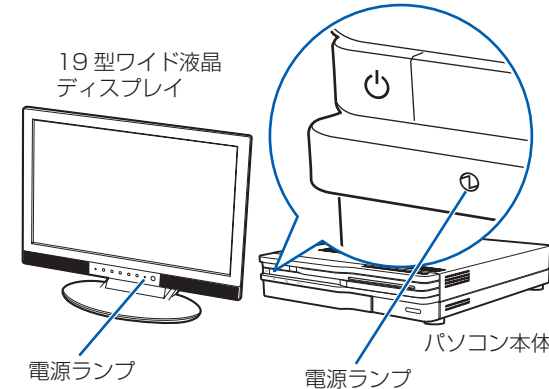
電源が入ると、テレビまたはディスプレイの電源ランプが点灯します。

テレビを接続している場合は、パソコンの画面がテレビに表示されるように切り替えてください。切り替える方法については、テレビのマニュアルをご覧ください。

2 パソコン本体の電源ボタンを押します。

パソコン本体の
電源ボタン

3 パソコン本体の電源ランプ（⏻）が緑色に点灯していることを確認します。

（19 型ワイド液晶ディスプレイのみ）電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面に文字などが表示されます。

4 『スタートガイド2　セットアップ編』をご用意ください。

このあと、「Windows のセットアップ」を行います。

5 そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、設置場所に関する注意事項が表示されます。

『スタートガイド2　セットアップ編』をご覧になり、操作してください。

その後しばらくすると、次のような画面が表示されます。

この間、一時的に画面が真っ暗な状態が続いたり（1 ～ 3 分程度）、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。**絶対に電源を切らないでください。**途中で電源を切ると、**Windows が使えなくなる場合があります。**

「Windows のセットアップ」画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。

このあと『スタートガイド2　セットアップ編』をご覧になり、「Windows のセットアップ」を行ってください。